

# 貸借対照表

株式会社デリシア

2024年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流動資産</b>	<b>10,214,433</b>	<b>流動負債</b>	<b>14,956,581</b>
現金及び預金	1,023,577	買掛金	7,321,387
売掛金	760,735	1年以内返済長期借入金	3,551,370
商品	1,911,442	リース債務	160,864
貯蔵品	18,805	未払金	1,626,199
前渡金	196,500	未払法人税等	206,486
前払費用	204,732	未払消費税等	201,147
未収入金	1,343,199	預り金	154,105
短期貸付金	4,442,839	前受収益	77,478
その他	312,601	未払費用	530,708
<b>固定資産</b>	<b>25,082,004</b>	賞与引当金	248,606
有形固定資産	19,788,294	契約負債	593,984
建物	11,587,245	その他	284,241
構築物	943,903	<b>固定負債</b>	<b>13,107,684</b>
工具器具備品	266,029	長期借入金	9,087,813
土地	6,619,085	役員退職慰労引当金	6,700
リース資産	363,552	長期未払金	1,081,958
その他	8,478	リース債務	448,433
無形固定資産	2,811,132	資産除去債務	1,871,897
借地権	1,604,095	預り保証金	587,103
電話加入権	35,496	その他	23,778
ソフトウェア	1,018,538	<b>負債合計</b>	<b>28,064,265</b>
リース資産	144,503	純資産の部	
その他	8,500	<b>株主資本</b>	<b>7,227,285</b>
投資その他の資産	2,482,576	資本金	50,000
投資有価証券	47,781	資本剰余金	2,138,487
関係会社株式	1,000	その他資本剰余金	2,138,487
出資金	1,976	利益剰余金	5,038,797
差入保証金	1,660,001	利益準備金	46,044
繰延税金資産	725,527	その他利益剰余金	4,992,753
その他	46,289	任意積立金	3,010,000
		繰越利益剰余金	1,982,753
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>4,886</b>
		その他有価証券評価差額金	4,886
<b>資産合計</b>	<b>35,296,437</b>	<b>純資産合計</b>	<b>7,232,171</b>
		<b>負債・純資産合計</b>	<b>35,296,437</b>

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

自 2023年4月1日

至 2024年3月31日

(単位：千円)

科 目	金	額
売上高		71,270,491
売上原価		54,374,145
<b>売上総利益</b>		<b>16,896,345</b>
その他の営業収入		3,319,561
<b>営業総利益</b>		<b>20,215,907</b>
販売費及び一般管理費		18,543,223
<b>営業利益</b>		<b>1,672,683</b>
営業外収益		
受取利息及び配当金	7,511	
補助金収入	5,984	
その他	41,425	54,920
営業外費用		
支払利息	186,589	
その他	44,367	230,956
<b>経常利益</b>		<b>1,496,647</b>
特別利益		
投資有価証券売却益	415	415
特別損失		
固定資産除却損	5,573	
解体撤去費用	10,819	
減損損失	1,222,137	1,238,530
<b>税引前当期純利益</b>		<b>258,532</b>
法人税、住民税及び事業税	555,957	
法人税等調整額	△366,567	189,389
<b>当期純利益</b>		<b>69,143</b>

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 個別注記表

(重要な会計方針に関する事項)

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

##### ①商品 …… 売価還元法による原価法

（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

##### ②貯蔵品 …… 最終仕入原価法

（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。但し、建物（建物附属設備を含む）及び2016年4月1日以降取得の構築物は定額法を採用しております。

#### (2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

#### (3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額に基づき当事業年度負担額を計上しております。

#### (2) 役員退職慰労引当金

役員に対する退職慰労金の支払いに備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### 4. 収益及び費用の計上基準

当社の収益は、主に各店舗における食品や日用品等の商品売上、仕入先に代わり商品供給を行うことによる配送代行収入、又各店舗及びショッピングセンターへのテナント誘致に伴う不動産賃貸収入等からなります。これらの財又はサービスの販売及び提供については、引渡時点において顧客が当該財又はサービスに対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断していることから、当該時点で交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

なお、顧客への財又はサービスの提供における当社の役割が代理人に該当すると判断した取引については、顧客から受け取る対価の総額から仕入先等他の当事者へ支払う額を控除した純額で収益を認識しております。

また、販売時にポイントを付与する財又はサービスの提供については、付与したポイ

ントを履行義務として識別し、将来の失効見込み等を考慮して算定された独立販売価格を基礎として取引価格の配分を行い、収益を認識しております。

(会計上の見積りに関する注記)

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

固定資産の減損処理

有形固定資産	19,788,294 千円
無形固定資産	2,811,132 千円
減損損失	1,222,137 千円

減損損失の認識は、将来の事業計画に基づいて見積もっております。当該見積りは、将来の不確実な経済条件の変動によって影響を受ける可能性があり、当該変動は翌事業年度の計算書類の有形固定資産、無形固定資産及び減損損失の金額に重要な影響を与える可能性があります。

(貸借対照表に関する注記)

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務 (注)

(1) 担保に供している資産

建物	9,422,209 千円
土地	6,300,000 千円
借地権	25,389 千円
計	15,747,599 千円

(2) 担保に係る債務

預り保証金	122,706 千円
-------	------------

(注) 親会社の借入金を担保するため、物上保証に供している資産が含まれます。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 30,195,259 千円

3. 保証債務

アルピコホールディングス株式会社の金融機関からの借入金 23,617,056 千円  
なお、アルピコホールディングス株式会社の金融機関からの借入金についてはアルピコグループ子会社 10 社による連帯保証であり、その全額を記載しております。

4. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	4,454,142 千円
長期金銭債権	240 千円
短期金銭債務	3,795,787 千円
長期金銭債務	9,088,818 千円

5. 受取保険金により固定資産の取得価額から控除した圧縮記帳累計額

建物	200,935 千円
構築物	667 千円
工具器具備品	14,218 千円

(損益計算書に関する注記)

1. 関係会社との取引高

営業収益	6,074 千円
------	----------

営業費	310,684 千円
営業取引以外の取引高	186,474 千円

(収益認識に関する注記)

- 収益を理解するための基礎となる情報は、「個別注記表(重要な会計方針に関する事項)
4. 収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。